



おうみらくざ project

近江楽座な毎日と不定期で発信

report

まち・むら・くらしふれあい工舎
スチューデントファーム
「近江楽座」

2014年
11月12日(水)

第1号

ひょうたんの種が乾燥したのもの

上岡部のひょうたん工房へ行って来ました!

取材日：2014年10月18日(土) 場所：彦根市上岡部町

色付け作業の様子



色付けの行程では、まず水を入れたバケツにマーブリング専用の液を数色垂らし、色の広がりを見ます。それぞれの色のバランスをみながら、細い棒を使いマーブル模様を水面につくっていくのですが、これがなかなか難しい。しかし、この作業を繰り返していくなかで、コツをつかんだメンバーもいて、師匠から直々に指導係を任命される人も出てきました。

乾燥させたひょうたんは、ころんとしてかわいらしかったです。手に取るととても軽く、指でこんこんとすると、中が空洞になっているのがよくわかりました。

色とりどりのひょうたんが並ぶ光景は、とても芸術的でした。完成品は上岡部町内で開かれる文化祭での展示や、秋湖風祭で販売するそう。カラフルなひょうたんは人目を引くことまちがいないです。

収穫後に、実を乾燥させ種子を取り出す作業行程を経て、この日をむかえました。

水面に描いたマーブル模様は、薄い膜のようになります。そこに、ひょうたんをゆつくりと回しながら水中へと沈めていきます。この行程では、模様を美しく曲面に纏わせるため慎重に行います。引き上げるときも、「ゆつくりと回しながら」がポイントになります。

水中から出したばかりのひょうたんは、水分でコーティングされ、つやつやしていました。次に、その水分を飛ばすため、ストーブのそばへと移動させます。ある程度乾いたら、台にたてて自然乾燥を待ちます。

＼ブログで情報発信中!／

「かみおかべ古民家活用計画-SLEEPING BEAUTY-」で検索☆
<http://kamiokabeproject.blog.shinobi.jp/>

近江楽座
まち・むら・くらしふれあい工舎

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 滋賀県彦根市八坂町2500
近江楽座事務局 滋賀県立大学 地域連携研究推進グループ(担当:池山)
TEL: 0749-28-8616 E-mail: info@ohmirakuza.net
近江楽座のホームページはコチラ→ <http://ohmirakuza.net/>

おうみらくざ project

近江楽座な毎日と不定期で発行

report

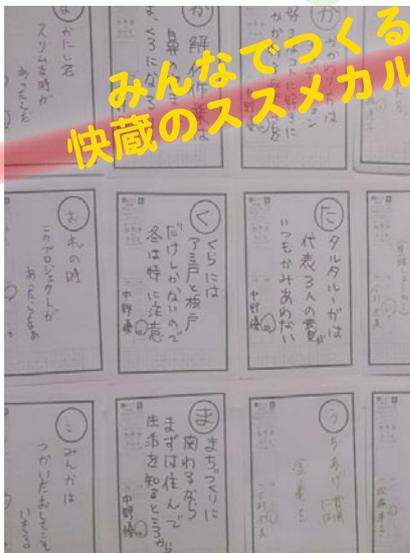
まち・むら・くらしふれあい工房

スチューデント・フォーラム

「近江楽座」

2015年
1月12日(月)

第2号



みんなで作る
快蔵のススメカルタ!



△ 完成したカルタ。

△ ワークショップ後。壁一面に貼りだされたカルタを眺める参加者。

とよさと快蔵プロジェクト10周年記念 カルタ de かたる - 豊郷のこれまでとこれから -

ワークショップに
参加しました!

取材日: 2014年12月27日(土)
場所: 滋賀県犬上郡豊郷町
岡村本家



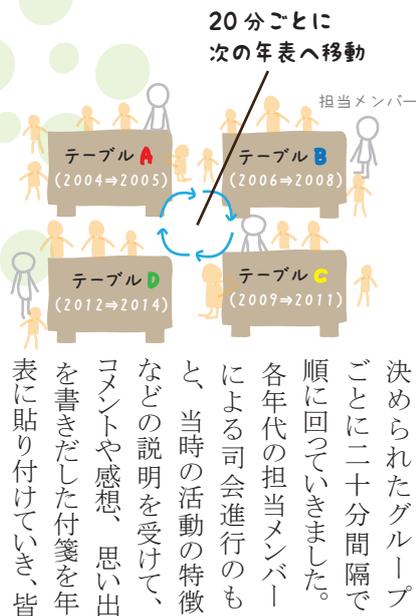
大年表づくり!

今までの活動の歩みを
ぎゅっと詰め込んで...

△ 大年表づくりワークショップ風景。各年代の代表メンバーによる進行のもと自由に意見を交わしながら、最後に全体で内容を共有しました。

今回のイベントでは、この場が集まった関係者全員が活動について一緒に振り返りながら、企画コンセプトにもあったように、「豊郷のこれから」について考えることができた貴重な会になりました。

次に、付箋でいっぱいになった密度の濃い年表をもとに、快蔵のススメカルタづくりWSへ。作成時間は三十分。その間になんと、百を超える作品が完成しました。真面目なものから、ユニークなものまで幅広い内容のカルタが壁一面にずらりと展示され、最後に参加者全員で投票を行い「カルタの選」が発表されました。



まずは、大年表作りWS。活動発足時から、現在に至るまでの歩みを、年表をみながら全体で振り返りました。十年分の年表は、4つのセクションに分けて、各テーブルに設置されていて、事前に決められたグループごとに二十分間隔で順に回っていききました。

十二月二十七日(土) 犬上郡豊郷町に位置する岡村本家にて開催された、とよさと快蔵プロジェクト10周年記念イベント「カルタdeかたるー豊郷のこれまでとこれから」に参加しました。この企画は、NPO法人とよさとまちづくり委員会との共催です。これまでにとよさと快蔵プロジェクトに関わってきた人たち全員を対象とし、過去十年の歴代メンバー、まちのひと、サポーターを含め約四十名が集う盛会となりました。